



玉川村立玉川中学校だより

玉中魂



第 12 号

令和 6 年 3 月 1 日発行

発行者 校長 板橋 敬史

☆卒業式に向けて

1月9日（火）に始まった第3学期もすでに2ヶ月が過ぎ、今日から3月です。時間の流れが本当に早く、毎日が足早に過ぎ去っていきます。今年度も、本当に残りわずかとなりました。

学校では、2月中旬から卒業式に向けた練習が始まっています。主役である3年生は、基本的な所作から入退場、卒業証書授与や式歌、答辞の動きなど、細かなところまで丁寧に確認しながら準備を進めています。また、1・2年生は、巣立っていく3年生を、心を込めて送り出そうと、式典中の動きや式歌の練習に真剣に取り組んでいます。

1・2年生と教職員、そして来賓や保護者の方に見守られながら、すべての3年生が胸をはって堂々と巣立っていく卒業式になることを願っています。



☆卒業式について

今年度の卒業式は、コロナ禍以前の形に近づけて実施しますが、まだまだ感染症への対応が必要ですので、対策を講じながら卒業式を実施します。卒業式の教育的意義を大切にしながら、子どもたちが主役となる式にしていきたいと思っておりますので、ご理解とご協力をお願いします。

< 卒業式の感染症対策 >

1. 式典会場

- (1) 座席設置の工夫（1家庭2名まで）
- (2) 定期的な換気
- (3) 消毒液の準備



2. 生徒、教職員、保護者、来賓

- (1) 検温等、健康観察の徹底
- (2) 必要に応じたマスクの着用
- (3) 手指消毒
- (4) 体調不良者については参加を控える



☆次年度に向けて

2月22日（木）に、第2回生徒会総会が行われました。

3年生が中心だった生徒会本部や各専門委員会、部活動や応援団の組織も、10月から2年生中心の新しい組織で活動しています。今回の総会は、1年間の活動を振り返り、成果と課題を洗い出すことで、現在の組織が母体となる次年度の活動の改善につながる大切なものでした。

総会では、各組織の委員長や部長から今年度の反省や改善策が発表され、それに関する質疑応答が行われました。また、各学級の取り組みについても、学級委員長から一年間の学習への取り組みや生活態度に関する反省が出され、自らの生活や玉川中学校をよりよくするためにじっくり考える時間となりました。



☆頑張れ！

3月5日、6日、7日の3日間、県立高校前期選抜試験が行われます。5日は全高校で学力試験が行われ、6日と7日は、高校によって面接やパーソナルプレゼンテーションが行われます。県立高校を受験する生徒にとって、勝負の3日間です。

学校では、これまで、すべての子どもたちの進路実現のために日々の学習指導だけでなく、放課後の学習会（玉川村教育委員会主催）や面接練習などを繰り返し行ってきました。はじめは頼りなかった子どもたちの表情でしたが、学習会や練習を重ねるごとにどんどん表情がよくなり、力がついてきていることを感じていました。

当日は、学力試験でも面接でも、自分の力をすべて出し切り、合格をつかみ取ってほしいと思います。頑張れ、3年生！



【放課後学習会の様子】